



学校だより

神橋



令和2年1月31日
横浜市立神橋小学校
2月号

～いつも新しい見方で、
新しい気づきを～

副校長 野村 賢司

令和2年も早いもので、一ヶ月が経ちました。卒業式まで32日、修了式まで35日となりました。これからは、1年間のまとめの大切な時期です。子どもたちが一日一日を自分の力で頑張れるように、教職員一同しっかり指導していきます。

さて、大人は子どもたちに「頑張って!」とよく言っていますが、ふとした時に、「頑張ってと言われて、頑張れるのかな?」と考えるようになりました。

もちろん、「頑張って!」という言葉の中には、愛情や激励が含まれているのは承知しています。しかし、自分の経験上、自分にとって、苦手と感じていることを頑張るのは、結構きついものです。だから、私は、「頑張って!」という言葉添える前に、乗り越えられそうな目標を掲示したり、本人が気付いていない良さを褒めたりして、意欲や自信を喚起することにしていきます。自己の気づきを耕してあげることによって子ども自身の内なる力を高めることが頑張れる土台になるのではないかと思います。それがあって、初めて「頑張って!」という言葉が受け手に染み渡るのでないでしょうか。

先日、本屋で「まど みちお」さんの詩、「どうしていつも」を見つけ懐かしく読み返しました。私が学生時代にこの詩を読み、私たちが古いと思っているものが実はいつも新しいものだ実感させられた詩でした。

また、見慣れたものの素晴らしさに改めて気づかせてくれます。一教師として、子どもたちの新たな一面を常に発見する目を高めていきたいと思えます。

「どうしていつも」

まど みちお

太陽、月、星、そして 雨、風、虹、やまびこ
ああ いちばんふるいものばかりが
どうして いつもこんなに いちばんあたらしいのだろう

同窓会のご案内（昭和44年3月卒業の皆様へ）

本校では、卒業50周年を迎えられる同窓会員の皆様をお迎えして、今年卒業する6年生の授業の様子をご覧いただき、給食を楽しむ会を実施しています。是非、ご来校いただいて、往時を懐かしんでいただければと思います。

準備の都合上、出席につきまして、お手数ですが2月5日（水）までに、副校長 野村までご連絡いただけますようお願いいたします。

「6年生との交流会・会食会」

日時：令和2年2月19日（水） 午前11時～

場所：神橋小学校 図書室（6年生がお迎えに行きます。）

TEL：045-491-9493